

兵庫県立総合体育館・海洋体育館指定管理者候補者選定委員会議事要旨(外部評価抜粋)

<第1回委員会>

開催日：平成26年9月16日(火)

【公募施設の管理運営状況について】

〔総合体育館〕

(収支状況)

- ・想定外の事態もあると思うが、当初の事業計画と異なる運営により自主財源による補填を行っている状況が2年間続いている。収支計画の均衡が図られるよう適正な運営・コスト削減等に努めること。また、公募の選定時においても、より厳格に収支計画の妥当性を審査していく必要がある。

(運營業務)

- ・平成25年8月にオープンしたひょうご西宮アイスアリーナとの連携による利用促進を図られたい。

〔海洋体育館〕

(管理体制)

- ・昨今の様々な災害を踏まえ、危機管理マニュアルの不断の見直し・職員研修等による徹底等を図り、安全な管理運営体制の整備に努められたい。

(運營業務)

- ・長年、一定の利用者を確保できていることは評価できる。一方で、障害者用プログラムの開発や県内全域での学校利用の促進等、新たなニーズの積極的な開拓に努められたい。

(参考)

兵庫県立総合体育館・海洋体育館指定管理者候補者選定委員会委員

氏名	役職等
山口 泰雄	神戸大学大学院人間発達環境学研究所教授【委員長】
高見 彰	大阪国際大学人間科学部スポーツ行動学科教授
清水 勲夫	一般財団法人野外活動協会専務理事
野末八千代	兵庫県スポーツ推進委員会代表理事・女性委員長
宇田名保美	中小企業診断士